

県立病院機構評価に係る評価指標の見直しについて

医療政策課

1 評価指標の見直しの目的

- (1) 中期目標に示す医療分野及び経営状況の改善に向けて、より PDCA サイクルが回るような評価体系とすること
- (2) 機構と県の事務負担が過大にならないこと

2 現状と課題

- (1) 評価に用いている指標数 (= 評価は、基本的に年度計画の目標値に対して行う)
(※R5 指標 WG で見直し、R6 中期計画策定で再度見直し)

指標の種類	3 期 (R6 評価)	4 期 (R7 年度計画)	評価の仕方 (現状)
全指標	119	-	
目標値のある指標	24	52	目標値との対比
目標値のない指標	95	-	前年実績値との対比

- (2) 機構自己評価における課題 (評価委員会より)

前年度実績との変化の割合のみを見て行う指標があるため、例えば「年度計画を大幅に上回っている」わけではないのに S 評価が付いてしまう (投資を 2 億に抑えたら S)

→ ア 機構が自己評価を定量的にのみ行っている

イ 評価区分 (S~D) に問題がある

(ア) 定性評価と定量評価でずれが生じている

(イ) 20% 刻みの定量評価が難しい指標がある (千円単位の金額等)

ウ 医療・経営の改善に直接的に寄与している指標なのか不明 (指標数の検討)

3 見直しの方向性

- (1) 見直しの概要

主に上記ア、イの課題解消を目的とした、評価目安の追加等

- (2) 見直しの考え方 (第 4 回評価委員会の主な論点)

資料 1 - 2 「計画値設定および評価設定の変更案」のとおり

要約：① 可能な限りの目標値の設定 (3 年間の伸び率を取る 等)

② 定量指標の区分を 1 種類 → 3 種類に (指標の性質で分ける 等)

③ S 評価の理由付けを義務化 (細項目以上)

(次ページへ続く)

医業収支比率、
延患者数、患者単価等

(3)現状及び見直し案

評定区分	現行要領		定量的目標の目安の変更案		
	判断の目安となる業務実績	定量的目標に おいての 目安	経常収支比率 (3%刻み)	財務関連指標 (5%刻み)	その他の指標 (従来通り)
S	年度計画を大幅に上回って達成している	年度計画値(=年度目標値)の120%以上	年度目標値等の103%以上	年度目標値等の105%以上	年度目標値等の120%以上
A	年度計画を達成している	年度計画値の100%以上 120%未満	年度目標値等の100%以上 103%未満	年度目標値等の100%以上 105%未満	年度目標値等の100%以上 120%未満
B	年度計画を概ね達成している	年度計画値の80%以上 100%未満	年度目標値等の97%以上 100%未満	年度目標値等の95%以上 100%未満	年度目標値等の80%以上 100%未満
C	年度計画を下回っており、改善を要する	年度計画値の60%以上 80%未満	年度目標値等の94%以上 97%未満	年度目標値等の90%以上 95%未満	年度目標値等の60%以上 80%未満
D	年度計画を大幅に下回っており、抜本的な改善を要する	年度計画値の60%未満	年度目標値等の94%未満	年度目標値等の90%未満	年度目標値等の60%未満

↑細項目以上は必要に応じ調整 (S は理由整理)

(4)見直し前後での自己評価シミュレーション

→**現行より少し厳しくなる**ため、主に自己評価から上げられるか評価委員会で議論
(事務局は、評価が上がる要素を抽出して委員会参考資料にするよう努める)

		R6			R4		
		自己評価	県評価	新基準案	現行※	新基準案	県評価(参考)
大項目1	医療等の提供	B	B	B	B	B	A
小項目1-1	県立病院担う医療	B	B	B	B	B	A
1-2	地域連携	A	A	B	B	B	B
1-3	医療従事者	A	A	B	B	B	A
1-4	医療の質	B	B	B	B	B	A
大項目2	業務運営	B	B	C	B	B	B
小項目2-1	運営体制	B	B	C	B	B	B
2-2	働き方改革	A	A	B	B	B	B
2-3	職員の勤務環境	C	C	C	B	B	B
大項目3	財務内容	B	C	C	B	B	B
小項目3-1	経常黒字	B	C	D	A	A	A
3-2	経営基盤	B	B	B	B	B	B
大項目4	その他業務	A	B	C	B	A	B
小項目4-1	コンプラ	A	B	A	S	A	B
4-2	施設整備	S	B	D	C	A(S)	B

S~D の
見直し対象指標がある項目

※第4期は、大項目1や3の構成が変わっていることに留意する必要がある

※R4評価は実際にはもっと指標が少ない→多くした場合のシミュレーション

(5)今後のスケジュール

年度内を目途に要領改正し、令和7年度評価から見直し後の要領により評価